

## 細江カトリック教会だより

## 12月

〒750-0016 下関市細江町1-9-15

☎083-222-2294

☎083-222-0970

ホームページ <http://hosoechurch.sakura.ne.jp>

## 主の帰りを待つしもべ

今年の待降節は12月の初めの日曜日から始まり、待降節第4主日が12月24日で、その日の夜が聖夜という、めずらしい年ですね。典礼や行事を準備する人たちは忙しくなるでしょう。

言うまでもなく、待降節は主キリストの降誕を準備する時ですが、それを通して、それを機会として、私たち一人ひとりが人生の終わりに主キリストとまみえる、その喜ばしい出会いを準備する時でもあります。

ルカ福音書には、イエスが語ったたとえが伝えられています。「腰に帯を締め、ともし火をともしていなさい。主人が婚宴から帰ってきて戸をたたくとき、すぐに開けようとしている人のようにしていなさい。主人が帰って来たとき、目を覚ましていられるのを見られる僕たちは幸いだ。はっきり言うておくが、主人は帯を締めて、この僕たちを食事の席に着かせ、そばに来て給仕してくれる」(12,35-37)。

これは、よほどしもべたちを愛している主人で、たぶんおいしいおみやげを約束して出かけたのでしょう。これを読むと、私は子どものときのことを思い出します。あるとき、両親がどこかのパーティに出かけ、5人の子どもたちでお腹をすかせて待っていました。まだか、まだかと、両親の帰りを待ちわびていて、玄関のベルが鳴ったときは駆け出して迎えました。母は途中で

買って来た、中華のふかふかの肉まんが湯気をたてている包みをテーブルにひろげ、子どもたちは皆でわいわい言いながら、おいしく食べました。

イエスのたとえが語るのは、人が世の終わりのときに主と再会するときのことでしょうけど、現代の私たちはだれも世界の終末を経験することはないと思います。でも、一人ひとりにとって死は世の終わりと同じだ、ということもできるでしょう。それは、だれにも

必ずいつかおとずれるもので

す。そのときまで、ちょうど主人の帰りを待つしもべのように、留守中に託された仕事を忠実に勤め、主人に喜んでもらえるように準備していなさい、と教えています。

託された仕事は、それぞれ違ってきます。しもべたちが主人の留守中に家を掃除し、かたづけ、きれいにするように、私たちもそれぞれに与えられた状況の中で神さまと人々を愛すること、これが神の家をととのえる仕事です。

ご自分のいのちを捧げて私たちを贖い、神の家族として集められた主イエスは、私たちの想像を超えてすばらしく、やさしい方で、きっとお会いしたときには私たちは人生のあらゆる憂い、悲しみを忘れて、喜びと幸せに満たされることでしょう。

百瀬 文晃 神父

\*挿絵は百瀬神父画「聖書いろはかるた」  
(留守番をしっかり勤めたよいしもべ)



## 地区だより VIII

## 新下関地区

## 神様の愛は永遠

「30年ぶりに神父様から頭に手をかざしていただき、嬉しかったです。」先日七五三の祝福式後の園児のお母様の言葉です。

洗礼を受けている人はご聖体をいただき、体中に神様からの愛を受け外へ派遣されて行くのですが、このお母様のように、ご自分が園児だった時の神父様からの祝福の体験が、親となった今、自分の子どもや家族、周囲の人々へ神様の愛を届けてくれる存在となっていることに気づかされました。ここにカトリック園の使命を感じます。三位一体の宣教女会のシスター方が下関の地に暁の星幼稚園を設立され 4200人もの子どもたちが巣立って行きました。もうすぐ下関の地を離れられるシスター方に感謝と祈りを捧げます。

福永 典子



ありがとうございます！

## 七五三祝福 11/12

(七五三・・・男子は3歳と5歳、女子は3歳と7歳にあたる年の11月15日に行われる、子どもの成長を祝う行事) 細江教会では、小学生までの子どもたちのために祝福し祈ります。



\*神さまの恵みの中、健やかに育ててほしいと願う子どもたちのために、神父さまはエプロンシアターでお話を。



\*子ども達は二人だったので、少し残念だったけれど、80歳以上の方々にもプレゼントの恵みがありました。



## 「キリストを学ぶ」

(2017年度山口島根地区信者養成講座)を受講して

今夏の例年にない暑さは、私には酷すぎる八・九月でした。ですが、五月からの百瀬神父様による「キリストを学ぶ」に参加していましたので、十一月の最終講座にも出席できたことを喜んでいきます。

イエス様はヨハネから洗礼を受けられ、この時メシアとしての使命に目覚められ、罪の赦しの洗礼を受けることによって罪人たちと連帯なさったことを学びました。

十字架上で、わが神、わが神と叫ばれる苦しみの中でも、自分で自分を救えとの誘惑に打ち勝ち、最後まで父である神への信頼を持ち続けられたこと。

ピラトはイエス様のことをローマの支配には危険思想の持主だと捉えていました。

人が人を支配することを神様は決してお許しにならない！！

イエス様は本当の意味での革命家であったのです。

イエス様の最後の晩餐のメッセージでは、御自身の十字架上で死を予知されています。感謝の祈りをささげてパンを裂き、これは、あなたがたのためのわたしの体。わたしの記念としてこれを行いなさいと教えてくださったイエス様。

ご復活の主と出会い、主が教えてくださった祈りを捧げ、ご聖体をいただきその喜びに包まれて、私たちは力強く派遣されるのだと思いました。

講義を受けながら、なるほど聖書にはすべて典礼に至る道すじが書かれているのだと気づき、あらためて学びました。

縄田 菊子



### 朗読学習会を終えて

「神のみことば」を私たちはどのように朗読するのが望ましいのでしょうか。

典礼活性の一助となるよう、今年一年を通じて百瀬神父様にご指導いただきました。2月より通算9回、翌週の朗読箇所をテキストに本番さながらに実践しました。各地区を代表して様々な方が積極的に朗読し、その後、感想や疑問点などを話し合いました。神父様の温かいご指摘に加え、お互いに卒直な感想を述べ合い、より親近感の持てる場にもなりました。テキストの内容について、そのつど、丁寧に解説してくださる神父様との距離も少し縮んだ気がします。

神父様が繰り返し強調されたのは…みことばを伝えることが朗読者の役目であること。もっとも伝えたい箇所をしっかりとらえ、ゆっくりはつきり読むこと。単調に読み流すのではなくメリハリをつけること。

この学習会に参加したことで朗読奉仕に向き合う心構えが明確になり、練習の取り組み方が変わってきたように思います。目を通す程度の準備に納めず、繰り返ししっかりと読み込むことの大切さを感じます。今までの自分の朗読を振り返り、気持ちも新たに、伝える心を携えて、臆せず朗読奉仕に挑戦したいものです。うまい下手、好きか苦手かという思いを超え、「神のみことば」を伝える使命を意識して日々練習に励みたいと思います。

会衆が一体感を持つことのできる、生き生きとした喜びと希望の典礼となりますように。

典礼委員：塩谷 朋子

## 委員会からのお知らせ

『教会を支えるのはわたしたち』  
教会に捧げた犠牲は必ず報われる

月定献金は「教会を維持し、司牧・宣教活動のために信徒一人ひとりが義務として月々納めるものです」(広島教区)。

細江教会の財務支出においては、かなりの節約を実施いたしました。収入の大きな部分を占める月定献金は今年度予算 510 万円を下回る 480 万円の決算見込みとなっており、さらにこの見込みを下回る可能性があります。

11 月に開催された第 4 回宣教司牧評議会の報告にありますように、教会財務の今年度決算においては、多額の赤字が見込まれています。

2012 年度の月定献金 5,645,900 円に対し、2016 年度月定献金は 5,288,600 円と年々献金が減少していることを考慮して、2017 年度は月定献金 510 万円と設定し、特別会計 A より 109 万円を一時借入し予算をまとめました。今年度の赤字解消のためには、さらに特別会計 A より一時借入をする必要があります。

この借入金は 2018 年度に特別会計 A に戻す額であり、それは信徒一人ひとりによる 2018 年度の月定献金の年額 1 万円増額により捻出することとなります。捻出できなければ、特別会計は目減りしていき、今後の教会や司祭館、信徒会館の大きな修繕や設備更新に支障をきたすこととなります。

また、財務の立て直しのためには、来年度以降の月定献金は信徒一人月額 3,000 円以上が必要な目安となります。

共同体の消滅すら生じかねないとの危機感から、現在各地区では教会財務のあり方、月定献金の取り組みについて協議をしていただいております。

その結果を来年 1 月開催の宣教司牧

評議会において各地区より報告いただいたうえで、2018 年度からの教会財務をどうするか評議会で決めることとなります。

ぜひ、教会財務の立て直しについて強い関心をもっていただき、信徒一人ひとりのご意見を評議会に上げてください。

財務委員会

## 行事案内

## ☆待降節黙想会☆

\*彦島教会

12月 3日(日) 9:00

講師; トアン神学生

\*細江教会

12月10日(日) 9:00

講師; 白浜満司教

\*長府教会

12月17日(日) 9:30

講師; オチョア神父

## ☆主の降誕祭☆

\*細江教会

12月24日(日) 19:00

12月25日(月) 11:00

\*彦島教会

12月24日(日) 19:00

12月25日(月) 10:00

\*長府教会

12月24日(日) 19:00

12月25日(月) 10:00

MERRY  
CHRISTMAS

## ☆新年のミサ☆

\*細江教会

1月 1日(月) 0時、11時

\*彦島教会

1月 1日(月) 10時

\*長府教会

1月 1日(月) 10時